員の説明を聞き現場を視察 在にて専務大畑干里氏並係

こにしたが当日は組合長不

点に美濃加茂市があると

ち

に養豚に於いては歴史の

い古井町農協を尋ねるこ

(1) (第109号) 昭和三十一年から始め農協 を目標に進み其のリーダ的 成育の早い肉豚生産の実現 者の正しい判断とにより昨 の強いバックアップと生産 仔在として農業改良クラブ んでいるが今後一農家当り 設置により肉質の揃つた を切つて技肉共同出荷を 頭飼育と飼料自給率の向 されている、種豚では 若い青年の力が大いに期 豚五〇 を揚げている本年は大 産のため計画的改良を 録の牝豚が三頭普通登 白井豚の名声を高め ha、普通畑一 ○頭を目標に進

成に踏切つた様であるが離 最も仔豚離乳期後二カ月間 人年間十二頭を生産すると 以上のクラブ条件のもとに が飼育管理として最もむづ 一六人がその中核となり一 から発足した様にう から仔豚の共同育 (約四貫~三貫) その年度中に徴収するよう に課税した税金であり必ず

れば公平な

うな納税者には真に

の御協力をお願いす

三十四年度

**肉豚に於いては県下のトッ** 溶として脚光をあびている 飼料の共同購入生豚の共同 され現在では農協を中心に 特産である甘藷を利用し 岐阜県でも屈指の養豚部 いて概に養豚組合が設立 農業改良クラブが昨年十 は豚を中心課題として古井 成につとめ古井農協として に結成され県の指定を受け する

出席し常に技術向上を計 以上の飼料圃を設ける 質を揃へるため一、〇a 舎を設置する 会員はクラブ研究会に 飼料自給率の向上と肉

経営合理化のため簿記 く感じ、

3

飼育する

村 白井町の養豚は今より約五 っることが出来た。 年前に始まり明治末期に

たとのことである。

年間肉豚十二頭以上生産 種豚の場合は三頭以上 多頭飼育を目的として 規格の定まつた改良豚

て滞納一掃を図るべく計画

を進めている。 又税金のことかと言われる のは覚悟で、滞納者には各

このクラブ員の資格条件と して次の規定がなされてい

集してもらつたらとつくづ あの熱意と意気で村税滞納 力に一驚すると共に敬意を 成した時、村民の熱意と底 一掃に村民各位の総力を結 村税完納に協力をノ 何んとか協力を得

人各様に滞納する理由も考 えられるが村としては公平 合つてみるとそれ相当に理 等について相談に応じてき ところが相当古い税から滞 由を聞かされる。然しよく 合わせて古 活をしながらも毎期完納し むしろそれ以下の苦しい 考えてみると同じ理由程度 納するには相当な努力が要 納していると余程の財源 た考えである。個々に話し 由もよくきいて納税の方法 頼らない る。このような場合その 限りその年度分に 滞納者だけでそれだけ税金

ている納税者が多い。 費はその倍以上の多額の支 区長納税組合長さん方の協 意気込みで徴税執行に当る 第一期村税完納強調月間と 村政の執行に二重三重の障 出をしており村税の滞納は 本月初めから十二月末迄を 害となっている。 して強力に今年とそ一掃の かし滞納整理に要する村

外に余分な金を納めてい 村民排球大会風景

東郷村議会経済部委員長 视 報 畝

豚舎は一〇一、七㎡ (巾坪当一五、〇〇〇円、四〇

速

長さ六五、四加)の管理人

便所等併設され一、 七加の豚房が一室並

二一、一㎡(巾三、九畑(巾三、九畑)で外

方

七m²

頭収容され一回で七五頭育 んでいる、一豚房に平均五

経済部委員会委員は先般県外先進地産業視察を行いました のでその概要を報告します 古井農協仔豚共同育成一を活用して養豚養鶏が伸び

岐阜県でこの様なサツマ 二、仔豚共同育成所の成立 町村の中核として団体の育 営を樹立するため青年の集 けられ、たまたま県に於 た養豚を利用し特に県並に 関係者の熱心なる指導が続 モ地帯でありこれを利用し 団クラブを結成してれを県 て適地適産と新しい農業経 たといえよう。 各個人へ配付し二、五ヵ 一〇貫程度に育成しそれを

所の発足を見たとのことで 条件に恵まれ仔豚共同育成 適切管理者を得た非常に好 企画指導クラブ員の熱意及 その飼養管理に当り農協の を飼養している村井と云ふ の体験者であり高等登録豚 頭飼育が出来る、そのため 五回転できるので同じ三頭 するもので年間個人は四~ 月~三ヵ月肥育さして二十 なるがこのクラブでは永年 には仔豚飼養管理が問題と 頭~十五頭の生産可能で多 飼養する人でも年間十二 人が(現在登録豚組合長) 貫~二十五貫として出荷 希望に応じ生後六〇日~七 あるがこれも県の補助が三 のを共同購入し一豚房に五 ○日の体重一○は程度のも 成が出来る此の外に管理人 分の一あるとの事である。 の手当月一五、〇 成される勘定である、年間 四回転すれば三〇〇頭の育 共同育成所の運営

三、仔豚育成所の施設 肥育者に引渡す、 料を併用し一日三回の給与育成の後半期は自家配合飼 要とし大部分を購入飼料で 白質の多い良質のものを必 中の飼料は肥育と異なり蛋肥育者に引渡す、育成期間 三七、五㎏程度に育成して 頭を収容し約二カ月で平均

いる人たちと同じように、

年金は掛金を納めるのが原

「会社や役所などに勤めて

できるよう、

ようという制度です。

の恩給なのです。

私たちの年金ができました

をしたり、あるいは働き手

の夫をなくしたりしたとき

いおもいをせずに生活 年金を支給し

私

た ち 0 玉

民

年金

国民年金は、いわば私たち

が資金の担当をしている ○ 料の調合等並消費料等記録 ○万円を要し主として農協 体重を測定し発育状況と飼完成されての施設資金は六 育成中は一○日毎に仔豚の

い事故によってひどいけが 年をとつたり、思いがけ 国民年金の制度は で、国民年金の制度ができ ら」という希望が実を結ん 恩給や退職年金がもらえた

の決算による滞納者に対す

る督促手数料は一

四万円の収入となってお

のである。

に加入して、毎月きめら 厚生年金や共済組合の制度 どに勤めている人は、勤め るようになったときから、 た掛金を納めなければなり

会社、工場あるいは役所な

四、インフレの場合も心配 活の苦しい人は保険料を免 はいらない めなくてもよいことになっ 除され、その期間掛金を納

国民年金でも、これに加入一険事業ですから、将来国民の他、公の年金をもら 国民年金は、国が行なう保 2、恩給や厚生年金保険そ 1、来年四月一日で五〇才 三、加入できる人 をこえ五五才までの人

(任意加 絡して時期を逸せずに提出 か、役場の国民年金係に連 区長、組合長に申出される 出して下さい。尚、世帯調 するよう もらいたいと思いますので は、各人から書いて出して 査票を出さなかつた人の分 人の手許に配付されました らよくたしかめて捺印して 記入してありますので、各 ました世帯調査票によって これらの届書はさきに行い ません。 お願いします。

七、五姆程度)これを九〇 育成豚の配付を受け(三 五、クラブ員の肥育のやり れるであろうということで 費となっているが今後は三 本春の引渡価格は八、八六 人俸給+施設の償却費=育 円で四、〇〇〇円の育成 = 仔豚代+飼料代+管理 〇円程度まで切下げら いるが一日の増体量は 八㎏と云ふ発育で つている。

である。この附近の農家の利用し自給率は六○%程度 はなくてはならぬものにな 養豚にはイモ糠サイレージ 麦、雑菜等自給飼料をよく の期間は澱粉質飼料が中心 カ月から二カ月半を要して kg程度まで肥育するのに二 となるのでサッマイモ、 であるやに窺がわれた。

の資料を得た。

109 号

昭和35年11月15日 発

宮崎県東旧杵郡

行 所

役 村

いることは見逃してはなら に成所で各個人が所望する存 成所で各個人が所望する存 をして、全を必要とするかなどの点 をして、全を必要とするかなどの点 をして、全を必要とするかなどの点 一徴のある飼料が給与されて一数のある飼料が給与されぞれ特別とに分けられそれぞれ特別と配育 ーが判然としない点は残念 くクラブ員の肥育のデー

肉豚を生産することは極め 叫ばれるとき規格の揃つた の多頭育の有利な点等多く この共同育成が今だ日が浅 六、ここで肥育豚を育成す ることの利点は肉質が良く (重要な問題であり生産者

掛金が安い

して、一定の期



月三十日までに納めて

ですす

康保険税三

前納すればさらに安く 三五才以上は月一五〇 から三四才まで月百

は、去る十月一日から加入をもらう拠出制国民年金

者の登録がはじまりました

、この制度に必ず加入し

で任意加入される人は資格

それから三の1に述べた五

○才をこえ五五才までの いただくようお願いします

ればならない人(強制

申請書をそれぞれ昭和三十

当する人は、資格取得承認 取得申出書を又、23に該

ないとそれ以後は加入でき

六年三月末日までに提出し

前納すれば二三、五四〇円 保険料は六三、 ですみます。 に前納すれば割り引きされ一年分以上何年分かを一度 番長い期間(四〇年間) 人が六〇才になるまでの たとえば、二十才 000円に 0 適用者)昭和三十六年四 をこえな 日で二十才以上、

人は免除される 三、掛金を納めるカのない 国民年金に加入しても、生 除外)現在まで恩給や厚生 一、加入できない人(適用

年金がもらえる会社や工 停止になっている人、それ から退職後、以上のような 金をもらつている人、ある いはそれらをもらう権利は 年金保険、その他、公の年 あるが若年停止などで支給 官庁などに勤めている

金は非常に安くなっていま もらえる年金にくらべて掛 国が事務費の一部と保険料 えるしくみになっています の一部を負担しますので、 納めた人だけが年金をもら 国民年金のよいと 間保険料を の納月

も、そのときの事情に応じ 五、拠出制国民年金被保険 保険料をかけておいて年金 年金額がそのまま支給され なつても、むかしのままのすから、たとえインフレに もつて、保険料も年金額 態が変つても、国が責任を るという心配はありません て変えることになっていま の生活水準や国民経済の状 者の手続について 月十五日まで必ず提出して

ら遺族年 用除外者 をもらつ 奥さん等、

用者である人は資格取得届 を区長を経由して来る十 3、高等学校以上の学生、 右のうち一の強制適 ている人。 配偶者)それか

加入している人の 金及び公務扶助料 奥さん又はそうい 即ち二にある適

御存じの通り四、五年前県 りました。これは皆さんも 赤く、まつの立木の枯れて 緑の山肌に点々と、黄色く ゆくのが、目立つて多くな まつ喰虫を 退治しましよう

変なことになります。 まつ喰虫の被害木をそのま されている松喰虫の仕業で この虫の被害を防ぐために ていきますからそれこそ大 まに放つて置きますと、次 々に隣接のまつ山に拡がつ

南地方に激害を与えて心配

願いします。 害を防ぐには今の内に徹底 おそろしい、まつ喰虫の被 て石当り一一〇円程度が交 このようにして駆除された ません。皆さんの協力をお 出して下さい。 付されますから駆除が済ん ら五寸位掘つて皮をはぎま 合、根株にも虫が居ますか ら赤く変つて枯れてゆくよ 国の法律に基づいて、知事 だ時は完了届を森林組合に ものには、損失補償金とし す(幹は焼かなくて良い) よに焼いて下さい。この場 倒して皮をはぎ枝もいつし うであれば間違いなく、ま 出されました。葉が黄色か した駆除を行う以外にあり つ喰虫の仕業ですから伐り の駆除命令が九月二日付で

村祭りに 15

つ

て

東鄉村新生活運動協議会東鄉村婦人連絡協議会東鄉村婦人連絡協議会

内祭りは簡素にしてお宮の賑い よう お祭りにはお客の招待はやめま 盛んにしましよう

して経費の節約につとめましよ 余興は農村にふさわしいもの 排球大会の寸景

境遇にあり勤続年数が長い

看が多い点等が<br />
窺はれた。

において時宜を得たこと及 の理由としては開設の時期

周囲の条件と従業者が同じ

及東洋レーヨンで納入不 現在製品の販路は倉敷紡 ものである、経営は独立採との種の施設は国内唯一の

で普通洗濯とドライクリ を助長する生業扶助の施設

ーングを主体とした事業で

算制をとつており事業とし

ては良好な成績である。そ

関係者の努力は尋常ならぬ

これらの授産場が運営上

れも優れた実績を収

ことであつた。

敷地六三三坪 建坪 (木

造平家建) 一五五坪…建

種設備一切…三二五万

口、口

設備及従事員数

工場建坪六八八坪

思われる。

賃金が他の職場に優つて

ということと労働条件と 殆んどが同じ境遇にある めていることは従業員の

いるということであると

脱水機モーター ボイラーその

技術指導員一、計四段(主事)一、事務員

場長一、事務員二、技術一詳細に視ることができず遺

回業者があり経営に対する

然し現在では 市内に多数の

労又は技能のため必要な機

保護を受ける未亡人に就

及便宜を与えて自立更生

で得て設立されたもので生

この施設は政府の認可

訪れそれぞれ場長より説

中村授產場及生石授產場 設概要の説明をきいたの 長及施設係長に面接して

十四日午前九時市社会

を受け施設の見学をした

中村授産場

## 地 東鄉村議会教育厚生部委員長 視 察 報 新

教育厚生部委員会が先般実施した先進地視察の状況を報告 いたします

、松山市社会福祉施設に

作業員五〇名内外交員十

ホ、就業時間 ニ、事業収入 五時まで 一 最低月額五、七〇〇円 平均七、五〇〇円 作業員の収入は最高月額 分より午後

賃金日給

一、〇五六万円

イ、この施設は生石保護法 十三年間に亘り黒字を出採算制であり経営面では 中村授産場と同じく独立 による保護施設で藁加工 で生活苦に喘ぐ多くの未 品、莚、叺等の製産工場 亡人、老人、身体障害者 生石授産場 の仕事場である。 一日休業 寄宿係の案内で女子寮にお ており会社幹部との面接は 訪れたが、あいにく日曜で ンとして山遊びが計画され あり従業員のリクレーショ 始業午前八時 終業午後 神戸市小泉製麻株式会

及手難に悩んでいるとの 題はないが原材料の藁の 勤務の条件及寄宿舎の厚生 た生活を送つている模様で 施設、衛生管理等について た後工場施設の見学をなし しており一同健康な安定し も企業が大きいだけに充実 者十一名と種々懇談をなし いて在舎していた本村出身

戸市に到着、光づ山国製陶十月十六日午後四時過ぎ瀬 三、瀬戸市、 きたいとの希望があつた。 懐しく現在一部送付されて 懇談のうちに村報が何より を訪れたが連絡が徹底して いるものを部数を増して戴 陶会社 山国及山松製

担当した職員は来年二年方式を採用し今年一年を を受持つということにし

この地方の祭りで休業して

いたため作業現場の実態を

いなかつたことと前日から

かのようであつた。 小学校庭で開催された。 第二回村民排球大会が東郷

野、迫野内、鶴野内、仲深 第二回戦で男子は鶴野内、 田野、鶴野内の五チームが 女子は仲深、越表、福瀬、 の五チームが勝ちすすみ、

のスコーアを以て仲深勝ち 一回戦第一試合(五回コー 回戦第二試合 田の川11000 仲深 53254 小学校の部

準決勝戦(五回コールドゲ のスコーアを以つて羽坂勝 ーアを以て仲深優勝 して散会しましたが好い 試合を中止しました。一時 として降り出しましたので 後日改めてやり直すことに 第三回の表に於て雷雨肺然 が中々に来らず漸く十月 間ののち雨はやんだがグラ

小の田の田九君

(巨人の広岡君の

人格、

政治節操などよく

べて悔いなき清潔な選挙

義理や

然すぐれたり

鶴之内塩月東君断 で甲乙なし

策が我が国運発展に最もよ

いか、また吾々の生活を豊

分けである。どの政党の施一、共産一、無所属一の色

一、共産一、

自民三、

社会二、民社

にする政策であるかを検討

し、候補者の識見、手腕、

会長開会を宣す

熱戦の姿

02000

左翼手

福瀬の糸平君

情に流されないで。

は特別優秀者見当

朝寒の空青々とうつり

戦へ進出

中学校の部

準備運動のラジオ体操 戦いを前に両軍挨拶

拍手で優勝をたたえる

羽 坂000420A

**鶴野内1001200** 

221

各チームとも互格

昭和三十四年度の事業収 作業員五八名(男子一二 指導員二、計五名 女子四六 事業収入及賃金 戍 山国製陶の社長と面談した は二年で男女各別の寮に一 時間に亘り懇談したのち

懇談の機会が得られなか で折悪しく外出不在のため 僅か二名残留しているのみ 職場が家族的な雰囲気にあ 規模も山国より稍々小さく 厚生施設は不十分であるが 結果、企業が小さいだけに 十五分のところにありその 山松製陶は山国より徒歩約 本村出身者七名が就職して ることが窺われた。 たが現在は他に移動して

頭柳沢武信氏に説明を聞い を訪問、校長不在のため教 四、 長野市、後町小学校 七日午後一時半学校

敷地三、八七八坪 校舎 二一学級、職員数、校長 以下二六名(内助教諭四 本校は児童数八九〇名

村民排球大会を了えて

であり各郡市の代表と すべて各郡市出身の職 の職員は僅か一名で他は 建) 一、一一坪 体育 自己研鑚ということに特 う感があること。従つて (鉄筋コンクリ 特色として長野市出身 (児童五、〇〇〇人収 十三階

によって、大会の幕は切り るように」との力強い挨拶 村民バレーボール競技を通 すみ切つた大空に「日の丸」 大会長である黒木村長の「 群れとび、この日を祝する 葉した山々の綾線もくつき 絶好の秋日和に恵まれて、 りと描かれ、十数羽の鳩が の旗がはためきようやく紅 村民の体位の向上と 合運びといい甲乙なく、 にも和気あいあいと争覇さ のチームも必勝の気魄の中 各公民館の代表選手だけ

一回戦で男子は羽坂、田

愈々第一回戦が開始された で、その技といい、その試 つて、誠に見事な試合振り ど あ てABのパートに分れAパ 得て第一回このかた始めて其他多数の来賓の御参列を 塩月教育長、岩切中学校長 通りになりました。 回戦から逐次試合が展開さ 見られ堂々たる開会式が挙 優勝旗も新調され黒木村長 大会が開催されました。本 九月四日と五日の二日間に一一回戦第一試合 年は青年幹部の働によって 学校のグランドに於て第一 亘り第五回東郷村青年野球 れました。其結果は左記の した。開会式に引きつづ トは小学校Bパートは 心から嬉しく存じま

スコーアを以つて小の田

表0000020

のスコーアを以つて福瀬勝 小の田1210101 ルドゲーム) 福瀬 33120A 迫の内 00100 瀬2000101 4 18

優勝戦(五日午後二時より) のスコーアを以つて小の田 一回戦第一試合(五回コー 郵便局、 式を挙げました。これによ 起に基いて東郷村野球聯盟 瀬小学校の丸田先生方の発東郷小学校の橋山先生や福 各チーム 東郷村の 賑やかに することになりましたので 県電等もそれぞれチームを ろうと思 組織して日を定めて試合を な選手を挙げますと りますと青年以外に役場、 農協、小中学校、 中より技術の優秀 つて嬉しく存ずる なつて来ることだ スポーツ界も愈々 ◆十一月二十日は衆議院議 つての楽しい一日であつた り応援の者も皆童心にかえ 声、拍手のうずがまきおこ 各公民館を代表した選手た より八名の方が立候補され 球に微笑、爆笑、喚声、歓 えみがうかがわ ちの顔は緊張の中にもほほ ♦秋空高くボールははずみ

本村出身者の最高勤務年数 製陶は従業員約一五〇名で 同を激励して別れた。山国 十二名収容となって 名の本村出身者と二 四年で転勤するがその時 ており職員はおよそ三、

機会をつくつているとい に児童を犠牲にしては うことを強調していた。 校長や職員相互でも心安 得て帰る」ということ、 特に教頭は「人に接して れも放課後実施している 勤務評定については法 、訪問し個人的に話合う つて決定したことで

尚勤評B案に多くの職員 が研究費の不足を書いた ことを念頭にお

増額され喜ばしい結果を ため三十五年度は従来一

> 球大会を記す 東鄉村靑年野

月曜~研究会 水曜~輪 受入れ態勢を整えている 読会 金曜~学修研究会 は自分の出身地の学校で よる自己研鑚)等をい 土曜~クラブ(読書会に ということである。 職員の研修について

六万円その七割はPT

施しているが好成績を納 父兄の出席率はおよそ九 通常月一回実施しており めている。 観日を日曜日を選んで実 本来の事業に費している り二五円で年間予算は一 %であり年二回父親参

五

回

生部が主体となって実施 であった。 があり一般の負担は軽微 円を要し法人の大口寄付 付二五〇万円計三〇 レビ、ラジオの設備をな 二学期始めに各教室にテ したがこれはPTAの厚

PTA会費は児童一人当 第

○~三、○○○円であり れは市より五〇万円、寄 中学校はこれを一、 たプールを建設したがこ 昨年、防火用水を兼ね

優勝の栄光は、はたして、 をあげてその熱戦を声援 霊が注がれ拍手を送り歓声 味方の別なく、一球一球に のみ眼をかがやかし、敵、 れのチームかと校庭を埋 ム、女子は福瀬チーム

て感ぜられることは、 大会の後をふりかえつてみ

経常費とし 準決勝戦は男子に

ムが初優勝す

予算関係

の大会に比して各個人個人

042001

7 8

れる観衆も応援団も固唾を と福瀬が決勝戦に駒をすす 内と田野が、女子は鶴野内 内で行われたが男子は鶴野 は仲深ー福瀬、田野ー鶴野 迫野内、田野一羽坂、女子

ようにしたいものである。 公休日、或はお祭り、正月 昼食後のひとときや、村の んなで行ったこともうれし 盆などのレクレーションと スの基本練習をすることと ただ残念なことは男子チ 後片付を選手も応援者もみ なお今後の問題としてはパ ことと、 ムが二部落不参加であつた れていたことであり、また しでバレーボールに親しむ 部落が代表も残らないで帰 いことの一つである。 つていたことである。 人会の会長が自らその陣 にたたれたことである。 以例が非常に進んだと 閉会式に一、二の のスコーアを以つては、徐チ 小の田0005200

とれな 攻撃力が ります。 率直に申り 勝旗は仲深チームへ第二位 るに従つて 回というが 授与され 三位福瀬チ かくで新調された栄ある優

湖

持たないで家業にいそしみ 習する時間もなく財力も乏プロ野球チームと異なり練 上して来たがこれに比して とと存じます。それにして して来たことはたしかであ 小の田チームへは優勝楯第 歩しないのも無理もないと 習するのですから技術の進 夕暮仕事の余暇を利して練 の感がします。而し青年チ に於ては 即ち打撃力走畳試合運の面 より第二回第二回より第三 野球大会を観て私の感想を 以つて幕を閉ぢました。 しく専門のコーチも監督も ームは高校や大学や会社や 守備力は非常に向 まだまだ練習不足 どうもつり合いが 長渡冠山の祝詞を ように思います。 で技術が進歩向上 び述ますと第一回 点

ます。青年のこの野球にた もここ迄向上して来たこと いする熱意に感ぜされてか ◇このよき日に老いたる者 旗をたてて祝意を表わして のは若きままに、それぞれ は老いたるままに、若きも いる。 す日となつて、家、家、国 将来の文化への情熱をかざ 日本文化のあとをしのび、 として、先輩のうちたてた あつたが戦後は「文化の日 治天皇の遺徳を讃えた日で 治節」として国民斉しく明

迫の内14111123

のスコーアで迫の内勝ち 八重原0236100

12

の田2000022 | 6

は誠に賞賛すべきだと思い

の感慨をこめ、本村では第 回の村民排球大会が行わ

◆十一月三日は古くは「明

次に服装について申上げま 臨みましたが今年は福瀬、 選手も居りましてだらしな をかぶつたり手拭を首に巻 た。其の他のチームはまち が正規の服装をして試合に の服装を着用して試合に臨 何とかして全チーム共正規 れるのですから来年からは 聯盟も出来て正規に登録さ く感じられる者もあります き着けたりして試合をする まちの服装で中には麦藁帽 小の田、鶴之内が整えまし んで欲しいと存じます。 以上十月廿六日長渡冠山